

新羽高校の校長が受検生のために作った新聞

羽ばたきの丘 通信

令和8年1月20日 第7号

編集・発行 新羽(にっぽ)高校校長 勝股 正

新羽を受検する全ての受検生の皆さんへ 「校長が見学会でよびかけたことば」

令和8年1月19日の学校見学会で、新羽高校の全ての学校広報行事は終了しました。学校見学会では、日替わりで紙版の「羽ばたきの丘通信」をお渡していました。最終日発行の内容を転載して、受検生の皆さん全員へのメッセージとしたいと思います。

| 新羽高校の校長が編集する新聞

本日は、今年度最後の学校見学会においていただき、誠にありがとうございます。

この新聞は、通常は、本校公式 HP に掲載している web マガジンですが、冬季学校見学会においていただいた方たちのために、特別号として紙版にしました。

鶴見川を挟んで新横浜を望む「白鷺の丘」にたつ高校

新羽高校のたつ丘は、昔、白鷺が多数生息していたと言い伝えられています。



そこで、白鷺の羽をあしらって校章とし、白鷺の持つイメージから「誠実、清楚、明朗」という校訓を掲げて 50 年前に開校しました。

県立高校のなかでも、最大規模の各学年 10 クラスで、その分、なんと 160 校以上の中学校から多くの多彩な人材が集まります。ですから、同じ趣味をもった友人を見つけることも難しくありません。

授業はチームだ！

私が、1月 8 日の 3 学期始業式に生徒に話した話を披露します。

今年、第 102 回箱根駅伝で 3 年連続総合優勝した、青山学院大学監督の原晋さんが、かつて、学連選抜チームの監督を務めたときのエピソードです。

学連選抜チーム（現在は学生連合チーム）は、予選会で敗退した大学の中から1名ずつエース級の選手が集められて編成されますが、自分の大学が箱根駅伝を逃してしまった時点で、モチベーションが落ちてしまい、箱根駅伝では、選抜チームは（個々の選手の個人成績はすごいのに）下位に低迷することが多かったです。

しかし、原監督は、合同練習で集まった選手たちにミーティングさせ、チームの目標を設定させたり、チームとしての一体感を持たせてモチベーションを上げさせるようにしました。

その結果、前年 20 位だった、学連選抜は、なんと総合 4 位の好成績を収めました。

原監督は、出身大学の異なる選手たちを、一つのチームとして結束させ、選手たちの力を引き出したのです。

チームといえば、クラスも一つのチームです。よく「受験は団体戦」とも言います。勉強もクラスを一つのチームとして、互いに励まし合ったり、思いやったりして授業を受けることが大切なのではないでしょうか。

ここまでが、私が始業式に、新羽生に語ったことばです。

| 新羽は授業を大切にしています

新羽が、「授業を大切にしています」と言ったら、意外に思いますか？

「高校はどこも同じ…、じゃない！」そういう考える私たち新羽高校は、これまで、新羽ならではの、新羽高校だからこそその授業を行ってきました。

だからといって、それは、他の学校にない奇抜な授業ではありません。むしろ、日本の高校生が、本当に身に付けるべき「力」を身に付けるための、いわば「王道」の授業です。

その「力」とは、ただ単に内申を上げるとか、大学へ入るための学力ではなく、社会に出てから、いくつになっても使いこなせる「力」です。

| 新羽高校が育てたい3つの力=「3つの羽」

詳しい話は、[HPの「バーチャル学校説明会」](#)動画で私の話を聞いていただきたいのですが、新羽高校が、卒業までに生徒に育てたいと考えている力は、

課題解決能力

自己管理能力

豊かな人間性・社会性

の3つです。

この3つの能力（力）を、「3つの羽」と呼んでいます。新羽生が卒業するときに、この3つの羽を携えて、白鷺のように新羽高校から社会へ飛び立っていってほしい… そんな風にイメージしながら、教育活動を展開しています。

新この力を養うために、新羽高校は2つのことを行います。

1つは、生徒の主体性を育てるような仕掛けをたくさん作ること

2つ目は、そのために、授業に力を入れること。です。

生徒の主体性の育成をめざす新羽高校の教育

ＩＣＴを効果的に使用した授業、体育祭、飛翔祭（文化祭）などの学校行事、学年行事、部活動、ボランティア活動などの社会貢献活動、どれも新羽高校では、生徒の主体性を育てるなどを主眼に営まれています。

新羽高校の授業は、授業内容をただ暗記するだけで終わらせらず、自分で疑問を持ったり、それを仲間と議論したり、発表したりする機会をたくさん設けているのです。

| 残り 1 ヶ月を有効に使って下さい

本日が、新羽高校の今年度最後の学校見学会です。

約1ヶ月後の2月17日（火曜日）に学力検査があります。

私は、日頃から、受検生の方たちに「行ける高校ではなく、行きたい高校を選んでください」と言っています。

その「行きたい学校」に、新羽高校を選んでいただいたのならば、その目標達成のために、この1ヶ月を有効に使って、最後の勉強の総仕上げをしてください。

皆さんの力が発揮できるよう、校長として祈念しています。

編集後記

最後まで、お読みいただきありがとうございました。真摯に努力すれば、受検生の学力は、学力検査の前日まで伸び続けます。どうか、コンディションを整えて、自分の力を発揮してください。私は新羽高校で待っています。